

報道機関各位
プレスリリース資料

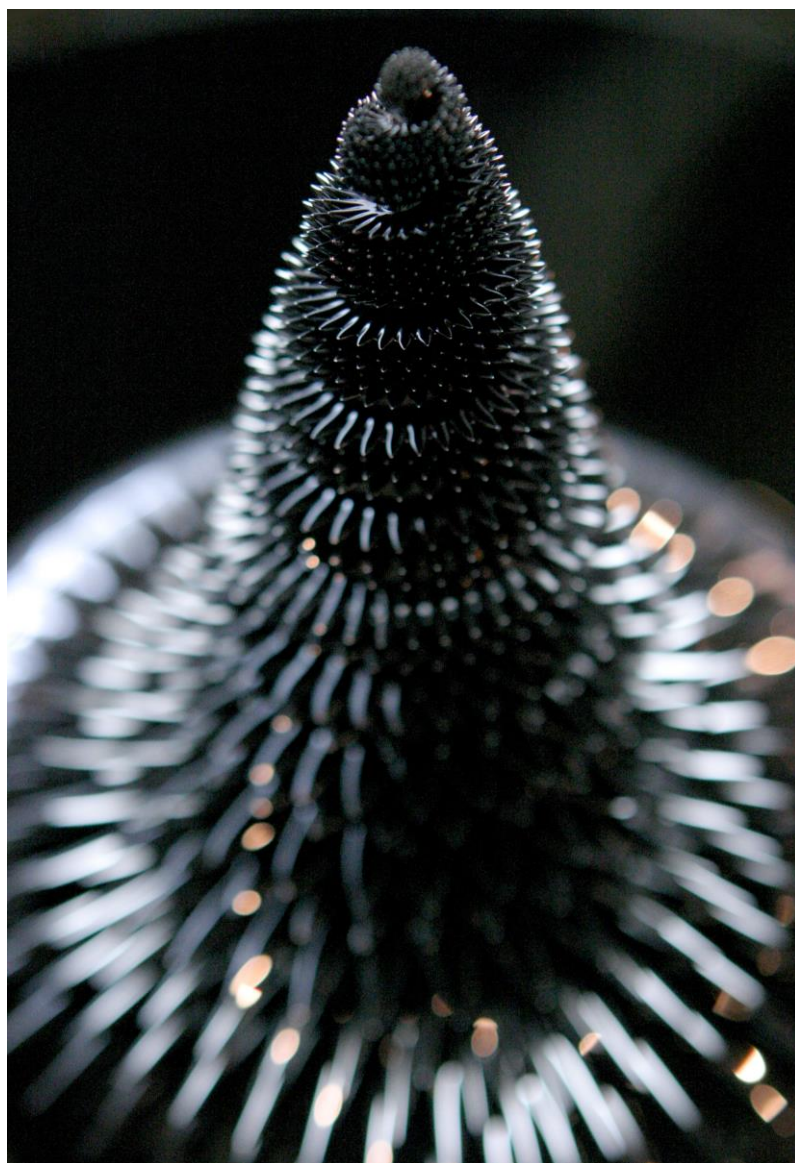


SEIKADO

清 課 堂
2017年8月吉日

児玉幸子展覧会 「眩惑について - *Éblouissant*」

清課堂(京都市)は、2017年(平成29年)10月6日(金)から11月26日(日)までの52日間にわたり、児玉幸子展覧会「眩惑について - *Éblouissant*」を開催致します。



児玉幸子 「モルフォタワー」

本件 問合せ先 清課堂企画部(担当:山中・仲野)

〒462-0932 京都市中京区寺町通二条下ル妙満寺町 462 / Tel 075-231-3661 / Fax 075-231-6542

Email gallery@seikado.jp / Web <http://www.seikado.jp> / Facebook <https://www.facebook.com/seikado>



SEIKADO

児玉幸子展覧会「眩惑について -Éblouissant」 2017年10月6日(金)～11月26日(日)

清課堂は、液体金属とも言える「磁性流体」とデジタルメディアが融合したアートの第一人者、児玉幸子の展覧会を開催します。「磁性流体」は、酸化鉄のナノ粒子が溶け込んだコロイド溶液で真空シール等の工業製品に利用されています。

メディアアーティストの児玉幸子は、磁性流体に磁力をかけるとトゲが生まれる現象を利用し、電磁石の磁力をコンピュータ制御して、磁性流体の形と表面のテクスチャー、光を繊細にコントロールする独創的な「磁性流体彫刻」の技法を世界に先駆けて発表。磁性流体、鉄・ガラスの素材とデジタル技術を融合した、誰も予期しなかったような美術の領域を切り開いてきました。

本展覧会で彼女は、素材と光と動きによる「眩惑」について探求します。金属光沢を放ち、生きて呼吸するように動く「モルフォタワー」ほか、国内・海外においても未発表の新作を含め約10作品を展示いたします。より多くの方に、児玉幸子展覧会「眩惑について-Éblouissant」をご案内したく存じます。是非、貴メディアでのご紹介をご検討いただければ幸いです。(入場無料)

※尚、本展覧会は『ニュー・ブランシュ KYOTO 2017』の参加展覧会となり、10月6日(金)のみ展示時間を延長し、午前10時～午後10時までの展示となります。



児玉幸子 「惑星 No.3」

本件 問合せ先 清課堂企画部(担当:山中・仲野)

〒462-0932 京都市中京区寺町通二条下ル妙満寺町 462 / Tel 075-231-3661 / Fax 075-231-6542

Email gallery@seikado.jp / Web <http://www.seikado.jp> / Facebook <https://www.facebook.com/seikado>



SEIKADO

児玉幸子展覧会「眩惑について -Éblouissant」 2017年10月6日(金)～11月26日(日)

プロフィール

児玉幸子 / **Sachiko Kodama** <http://sachikokodama.com/>
アーティスト / 電気通信大学准教授



北海道大学理学部物理学科卒
筑波大学大学院芸術学研究科修了、博士(芸術学)

金属光沢を放つ磁性流体の形とテクスチャーが変容する「磁性流体彫刻」は、作家の子供時代からの自然体験に根差したもの。現象が起こるしくみのデザインから出発し、闇の中で、呼吸するようにやわらかく光る彫刻、ゆっくりと変化する形など、自然に創発する形とリズムについて問いかける作品を発表。

2000年より、磁性体である酸化鉄のナノ粒子が溶け込んだ「磁性流体」によるアートプロジェクト「突き出す、流れる」を推進。作品「突き出す、流れる」は、第5回文化庁メディア芸術祭インタラクティブ部門大賞、日本のメディア芸術100選に選ばれる。

- 主要展示暦 -

2001年 「突き出す、流れる」(プログラム・シード 展 / 京都芸術センター)
※コラボレーター:竹野美奈子

2008年 「彫刻の庭」(機械と心 展 / ソフィア王妃芸術センター / マドリッド)
「モルフォタワー」「七つの質問」(文学の触覚 展 / 東京都写真美術館)
※出品作品「七つの質問」は、小説家・川上弘美との共作

2012年 「モルフォタワー / 二つの立てる渦」(Turbulence 展 / エスパス ルイ・ヴィトン / パリ)

2016年 「児玉幸子-磁性流体彫刻とメディアアートのデザイン展」(個展 / 調布市文化会館)

他、個展、グループ展、多数。

- コレクション -

2016年 ボゴシアン財団 (ブリュッセル) ※最初期の「モルフォタワー」収蔵

他多数。

本件 問合せ・照会先 清課堂企画部(担当:山中・仲野)

〒462-0932 京都市中京区寺町通二条下ル妙満寺町 462 / Tel 075-231-3661 / Fax 075-231-6542

Email gallery@seikado.jp / Web <http://www.seikado.jp> / Facebook <https://www.facebook.com/seikado>



SEIKADO

児玉幸子展覧会「眩惑について -Éblouissant」 2017年10月6日(金)～11月26日(日)

■展覧会期間

2017年10月6日(金)～11月26日(日) 各日10時～18時 期間中休み無し

■会期中のイベント

10月6日(金)

午前10時～午後10時 ニュイ・ブランシュ KYOTO 2017

午後3時～午後4時30分 トーク&ワークショップ「日本的感性とメディアアートの融合」

※トーク&ワークショップ:申し込み予約不要

10月7日(土)

午後6時～午後8時 レセプション

尚、本展覧会は、ニュイ・ブランシュ KYOTO 2017 参加展覧会の為、当日(10月6日)のみ開場時間を延長しております。

ニュイ・ブランシュ KYOTO 2017 への参加

清課堂は金属という素材を通じ、文化・技術を学び金属工芸界がより豊かになることを目的とし、さまざまな国との交流を続けています。予ねてより交流を持つフランス・パリの姉妹都市である京都市では「ニュイ・ブランシュ KYOTO」が開催され、本年は清課堂ではフランスだけでなくさまざまな国で活躍するアーティスト児玉幸子迎え参加しております。

※ ニュイ・ブランシュ:フランスのパリにて毎秋開催される一夜限りの現代アートの祭

■会期中の作家在廊予定日

10月6日(金) 終日在廊

10月7日(土) 午後6時～午後8時在廊

※上記日程は8月末現在の予定となります。在廊日・時間の変更、追加等は清課堂ホームページ、Facebook でお知らせいたします。

■展覧会場

清課堂

〒604-0932 京都市中京区寺町通二条下ル

本件 問合せ・照会先 清課堂企画部(担当:山中・仲野)

〒462-0932 京都市中京区寺町通二条下ル妙満寺町 462 / Tel 075-231-3661 / Fax 075-231-6542

Email gallery@seikado.jp / Web <http://www.seikado.jp> / Facebook <https://www.facebook.com/seikado>



SEIKADO

児玉幸子展覧会「眩惑について -Éblouissant」 2017年10月6日(金)～11月26日(日)

■協力

アンスティチュ・フランセ日本
ニュー・ブランシュ KYOTO

本展覧会は、フランス人キュレーター、モーリス・スロティヌ氏からアーティスト児玉幸子をご紹介いただき、開催が実現した展覧会になります。

■主催

清課堂

本件 問合せ・照会先 清課堂企画部(担当:山中・仲野)

〒462-0932 京都市中京区寺町通二条下ル妙満寺町 462 / Tel 075-231-3661 / Fax 075-231-6542

Email gallery@seikado.jp / Web <http://www.seikado.jp> / Facebook <https://www.facebook.com/seikado>